

福島県知事 佐藤雄平 様
厚生労働大臣 三井 辨雄 様
復興大臣 平野 達男 様

今なすべきことは、避難者支援の拡充です。
福島原発事故による避難者の住宅支援を打ち切らないで！

私たちは福島原発事故の被災者およびその支援を行う市民グループです。

福島県は、11月5日、福島県外の借上げ住宅(注1)について新規受付を12月28日で終了することを発表しました。これにより、12月28日以降に政府指示の避難区域外からの避難を行う方は、借上げ住宅制度による支援を受けることができなくなります。

借り上げ住宅制度は、福島原発事故により避難を強いられた方々の生活にとって重要なものです。

どうか、これを打ち切らないでください。

いま福島県・国がなすべきは、被災者支援の縮小ではありません。
支援の拡充です。

現在でも、多くの地域において、空間線量は公衆の追加被ばく限度である年間1mSvを上回っています。市民団体が福島市内で行った土壌汚染調査では、町中の水路や民家の庭で、放射性セシウム10万Bq/kgを超える深刻な汚染が報告されています(注2)。

福島市が5月に行った意識調査の結果によれば、8割以上の市民が外部被ばくや内部被ばくの影響について「大いに不安」「やや不安」としており、全体の3分の1、乳幼児や小学生のいる世帯の半分以上が「できれば避難したい」と回答しています。

本年6月21日に成立した「原発事故子ども・被災者支援法」は、一定の放射線量を上回る地域からの避難について自己決定を行うことができるよう支援することを基本理念として定め、避難先における住宅の確保に関する施策を講じるとしています。同法に基づく支援の開始までは時間がかかることが見込まれる中、区域外避難者への切れ目のない支援を実現するためにも、借上げ住宅の受付は当面の間継続されるべきです。

福島県は、新規受付終了の理由として、県外への避難者が減少傾向にあることを挙げています。しかし、私たちは新規避難者が減少傾向にあるのは避難者に対する支援が不十分であるからと考えます(注3)。また、避難者が減少したことは、避難者の新規支援を打ち切ることの理由にならないと考えています。

よって私たちは下記を要請します。

災害救助法による、借り上げ住宅制度の支援を継続して下さい。
原発事故被災者支援法に基づき、被災者支援を確実に実施して下さい。

なお、私たちは、福島県が福島県内でより放射線量の低い地域に避難した避難者について、福島県が借上げ住宅による支援の対象としたことは評価し、歓迎します。厚生労働省は、県内区域外避難者への借上げ住宅支援についても、国庫負担の対象とするべきです。

注1) 災害救助法に基づく借上げ住宅制度は、受入先都道府県が民間賃貸住宅を借り上げ、被災地からの避難者に対して提供し、その費用を福島県に求償し、最終的に最大9割を国費で負担する仕組み。

注2)福島老朽原発を考える会、FoE Japan が 2012 年 10 月 14 日に実施した調査によれば、福島市渡利の水路で 515,000Bq/kg、民家庭の土 115,000Bq/kg、同苔 489,000Bq/kg のセシウム汚染を観測した。

「依然として高濃度汚染が続く渡利・大波」

<http://hinan-kenri.cocolog-nifty.com/blog/2012/11/post-d3fa.html>

注3)11月5日付け毎日新聞によれば、県外での借り上げ住宅の新規受け付けは今年1~4月では毎月約500世帯1200人、6月でも141世帯328人の申し込みがあるという。

「福島県住宅支援:県外分の新規借り上げ、廃止へ」

<http://mainichi.jp/select/news/20121106k0000m040092000c.html>

個人署名（8, 559筆） 賛同団体（259団体）

※本要請書の署名は、「原発事故子ども・被災者支援法市民会議」の構成団体を中心になって呼びかけました。

連絡先：国際環境 NGO FoE Japan tel: 03-6907-7217

〒171-0014 東京都豊島区池袋 3-30-22-203

E-mail: finance@foejapan.org

<呼びかけ団体／賛同団体>

子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク、福島の子もたちを守る法律家ネットワーク、国際環境 NGO FoE Japan、福島老朽原発を考える会、ハーメルン・プロジェクト、グリーンピース・ジャパン、子どもたちを放射能から守る全国ネットワーク、福島避難母子の会 in 関東、東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌むすびば、任意団体 Peach Heart、ピースボート、市民放射能測定所 CRMS、311 受入全国協議会、福島原発震災情報連絡センター、富士の麓のうつくし村、ヒューマンライツ・ナウ、子どものための平和と環境アドボカシー (PEACH)、安全安心アクション in 郡山 (3a 郡山)、子どもたちを放射能から守る全国小児科医ネットワーク、みちのく会、福島避難者子ども健康相談会、つながろう！放射能から避難したママネット@東京、つながろう！放射能から避難したママネット@埼玉、ハイロアクション福島、福島乳幼児妊産婦ニーズ対応プロジェクト、唯足舎、福島の子もたちを放射能から守ろう・関西、原子力行政を問い直す宗教者の会、hand to hand project kawamata、ひまわりプロジェクト南相馬、本牧シニア IT クラブ ひなん者お話し会、特定非営利活動法人ヒューマンソーシャルハーモニー研究所、岩手三陸復興の狼煙作戦 NPO 法人 MAX MUSIC FACTORY、ふくしまの子ども達を救う会、みどりの未来・ふくしま、No Nukes! 野にゆく会、アユス仏教国際協力ネットワーク、いのち・むすびば、三陸復興応援団きたかみ、暮らしの環境情報室、福島県立高等学校教職員組合福島北高校分会、NPO 法人和と輪会、虹とみどりの会、まちづくり NPO げんき宮城研究所、手をつなぐ 3. 11 信州、横須賀の学校教職員・子どもを守りたい、食政策センター・ビジョン 21、NPO 法人ライフケア、原発を考える品川の女たち、ソウル・フラワー・ユニオン、風の町の未来's、おうめ 100 年ビジョン具現化委員会、憲法リテラシー向上委員会、怒髪天を衝く会、福島避難母子の会 in 関東、放射能防御プロジェクト近畿、プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川、原発さよなら四国ネットワーク、東京電力と共に脱原発をめざす会、玄海原発プルサーマル裁判の会、プルサーマルと佐賀県の 100 年を考える会、玄海原発プルサーマル裁判を支える会、信楽自然育児サークル なちゆるる・まま、子どもたちを放射能から守る関西ネットワーク、脱原発の日実行委員会 Campaign for Nuclear-free Japan、JIN'S PROJECT、自然なお産・育児・暮らし MOM、ふくしま月あかりの会、KADOYA

子育ての会～守りたいんよ、えがお・いのち・しぜん～、あさひ岳法律事務所、I I Y O 楽園、美しい錦川を未来へ手渡す会、ママは原発いりません秋田、ママは原発いりません福岡、古流実戦剣術会、古流実戦剣術会、除染ソーラプロジェクト、三島・原発震災を防ぐ風下の会、九州ひまわりプロジェクト、浜岡原発を考える静岡ネットワーク、原発知っちゃる会、NPO 法人グラウンドワーク西神楽、株式会社 えこわいず、虔十の会、シアターキノ、上関原発を考える山口若衆の会、緑の党 Greens Japan、神奈川県労働組合共闘会議、mame-ten-cafe、時を見つめる会、福岡地区合同労働組合、ママレボ編集チーム、STOP プルサーマル！ふくしま、宝診療所、株式会社 ハウスポート、生存のための科学・茨城、福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト、京都原発研究会、原発八女ん会、hand to hand project kawamata、原発の無い玄海町を考える会、原発なくせ！ちばアクション、ママと子どもを放射能から守る会かごしま、地球の子ども新聞、美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会、npo 百笑屋敷、小林大木企画、さよなら原発品川アクション、関西 Future コミュニティー、こどもの未来をまもる会・生駒、ふくしま WAWAWA 一環・話・和一の会、真宗遺族会広島地方支部、花風香の会、放射能のゴミはいらない！市民ネット・岐阜、平和・人権・環境を守る岐阜県市民の声、NPO 法人レスキューストックヤード、原発の危険性を考える宝塚の会、D a i y a、阪南中央病院労働組合、「平和への結集」をめざす市民の風、大和平和の白いリボンの会、STOP！浜岡原発、大阪大学附属病院看護師労働組合、福島原発からの放射能放出をやめてほしいと願う阪大病院看護師の会、オルターナティブズ、御師の家「カムナビ」、希望のたね・みと、キョウワ交易株式会社、ふみん福岡、原発ゼロ・放射能から子どもを守る鷹峯の会、奈良脱原発ネットワーク、Oracle itami～ポスト 3.11 を避難者と共に考える伊丹市民の会～、えねみら・とっとり（エネルギーの未来を考える会）、青森バプテスト教会、まんまるなないろの地球、放射能から子どもたちを守る枚方の会、「六ヶ所村ラプソディー」を上映する会 in 阪南中央病院、SAVE CHILD 一宮、化学物質問題市民研究会、原発やめよう/つながろう関西・マダム会議、放射能を拡散させない市民有志の会、市民放射能測定所、原発いらない福島の女たち、なくそう浜岡原発・天竜の会、子ども達を放射能から守る全国小児科医ネットワーク、放射能防御プロジェクトおうじ、一般社団法人エッグシェル、特定非営利活動法人いのちのミュージアム、千葉アクション退避プロジェクト@ちば、鈴ん小屋、グリーン・アクション、市民測定所・うらわ実行委員会、脱原発福島ネットワーク、市民と科学者の内部被曝問題研究会、こども未来ねっと、こども未来ねっと、放射線からみんなの健康といのちをまもる秩父の会、高木学校、小樽・子どもの環境を考える親の会、会津放射能情報センター、会津マスクワイア、会津子どもクワイア、京都生協の働く仲間の会、えことぴい長崎、MOX 反対伊方の会、ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン、リブ・イン・ピース☆9+25、福島原発震災情報連絡センター、NPO 法人 広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会、福島県自然保護協会、東京一般労働組合東京音楽大学分会、子ども未来・愛ネットワーク、まるこ安子と未来を創る会、平和と民主主義をめざす全国交歓会（ZENKO）、日本YWCA、さよなら原発かながわ、No Nukes Action Committee、サウダージ出版企画ルーム、NO NUKES SPINNER'S ACTION、自然村 有限会社、みどりの未来・のだ、脱原発カトリック市民ネットワーク、生協労連パルシステム千葉労働組合、古流、古流実戦剣術会、子どもたちの健康と未来を守るプロジェクト、脱原発をめざす新潟市民フォーラム、プルトニウム・アクション・ヒロシマ、かみしほろ5000本のひまわりの会、スイス アジサイの会（海外）、イマジン湘南、福島の子どもを招きたい！明石プロジェクト、わいわい市民政治@ふくしま、I 女性会議、ふえみん婦人民主クラブ、ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン、日本環境法律家連盟（JELF）、NGO 心援隊、富士の麓のうつくし村、日本YWCA、時を見つめる会、みちのく会、うけいれ隊、信州まつもと土壌調査プロジェクト、福島の子どもたちとともに・西湘の会、奈良こどもの未来を守る会、脱原発・東電株主運動、東電株主代表訴訟、福島YWCA、日本環境法律家連盟（JELF）、吉川健やかネット、としま放射能から子どもを守る会、No Nukes Action Committee、脱原発まちだ、Green Turtles、ハルオン楽舎、ストップ原発&再処理・意見広告の会、HANET（非暴力アクションネットワーク）、よそものネット・フランス、中津川の環境を守る会、こどもふくしま緊急支援チー

ム、パルシステム生活協同組合連合会、御師の家カムナビ、CSRP 市民科学者国際会議、CRMS せたがや、パルシステム関連労組協議会、おーい！止めたいママアクション in 岡山、全労協全国一般東京労働組合パルシステム職員評議会、ぽぽぽの会、パルシステム共済生活協同組合連合会、株式会社パルふれあいサービス、生活協同組合パルシステム千葉、生活協同組合パルシステム茨城、福島の子どもたちとともに・世田谷の会、原発止めろ！新橋アクション、湖北原発ゼロの会、いわき母笑みネットワーク、神奈川ゆめコープ労働組合、おーい止めたいママアクション岡山、ふろむ・あーす & カフェ・オハナ、ベクレルフリー北海道、ふくしまの子ども達を救う会、NPO 法人みんな地球の子どもじゃん、京都生協の働く仲間の会、アジア開発銀行福岡 NGO フォーラム、npo 法人 えには市民プラザ・アイル、おちゃをのむ会、株式会社スーパーライン北翔、放射性廃棄物全国拡散阻止！3・26 政府交渉ネット 事務局、福島の子どもたちとともに・世田谷の会、大阪でひとやすみ！プロジェクト、福島県日蓮宗檀信徒青年会、かみしほろ 5000 本のひまわりの会、尾道ひなの会、福島原発事故緊急会議、さよなら原発東三河ネットワーク、STOP！浜岡原発